

輸出するもの萬を以て數ふ。次を羊毛皮とす。大凡哈密一帶に養ふ所の羊は、其數殆んど二十萬を超え一頭一年の剔毛約半斤、一斤銀一錢、皮は一枚三兩餘とせり。其他は葡萄、鹽及石炭等にて、石炭は吐魯番街道三道嶺より出す。

道路は四條、一は南東に向ひて甘肅省に、一は西北に向ひて巴里坤に、一は西方吐魯番に、他は南方の部落に向ふもの即ち是なり。

巴里坤街道は馱馬道約四十九里、四日の行程とし、其の第一日は山麓の平路、第二日は坂路所謂天山の超越に當りて、上登約六里半、降下約四里半、路面岩石多く起伏し、兩側絶壁、夏季一雨の降るに際せば、尺餘の深水路上を奔騰するも、幸に降雨稀なるが故に、交通を妨ぐることに少く、冬季十月より翌二月間は、氷雪道を鎖し、時に雪崩の害ありて、一瀉道路と共に埋め去らるゝの恐あれば、旅客は皆西、七箇井に迂回すと。又第三、第四日は、何れも平坦なる沙道にて、路外開濶、遙に沙^サ雷^レ努^ヌ雷^レ山^ンを北方に、阿爾^ア托^{トル}海^{ハイ}山^ンを南方に仰ぎて巴里坤に入る。沿途各驛には、多少旅店ありと云ふ。

以上の外、更に小道、主として駱駝道の沙漠を貫通し、科布多及張家口に達する